

ぼうけんの森



平成二九年度を振り返って

所長 中村光男

ここ数年並みの積雪の少ない状況の中、四月の新年度を迎えた。最近、イノシシなどの野生動物の目撃件数の増加がある。二九年度は、イタチやキジ、カモシカなどが敷地内や施設へ続く市道で目撃されている。六月には、荒沼キャンプ場付近で熊が目撃され、利用の変更や対応に追われた。また、板橋沼キャンプ場西側の県民の森でも熊が目撃があり、キャンプ場の利用を制限した。秋には多くの地蜂（クロスズメバチ）の巣が見つかった。自然の家では、巡視に努め、地域の方々の協力の下、五、六個の巣を駆除した。自然との共生を目指す中で、その対応の難しさを感じたところである。

一方、今年の冬は従来の季節に戻ったかのように、大雪となっている。定点観測している場所の最大積雪は、二月一四日に一三六cmを観測した。平成二五年度は一七二cm、二六年度は一九九cmを観測していることからみると大分少ないが、地元の方の印象は、例年に比べ大分多いということで、雪下ろしの苦労もひとしおだという。自然の家でも除雪をはじめ、倒木や落雪の対応に苦慮している。

そのような中、スキー場は順調に運営でき、多くの子どもたちの歓声が聞こえている。今年はラングラスキーの一般貸出が順調である。自前のかんじきを履いてトレッキングする姿も見える。はじめて来たという利用者も例年になく多い印象である。自然の家を取り巻く自然環境の豊かさを多くの方々に感じて欲しいと願っている。

二九年度の利用状況は、一月末四〇、四七五人で前年比九六%である。熊騒動のため利用制限を行ったこともあり、少し落ち込みが大きい。冬場の利用は昨年より多い。また、親子や子ども向けの自主事業を年二〇回、土日開催した。ほぼすべてが定員に達した。子どもの遊びといえばTVゲームやスマホなどの仮想空間が主流の中にあって、仲間と共に自然と触れ合い、貴重な実体験を得られる場として評価されていると感じている。

山形市少年自然の家では、利用団体のめあてが達成でき、子どもたちが心身ともに健全で豊かな人間性を育てられるようにと願い、引率する団体毎に事前の個別の打合せを行う。活動内容について意見助言を述べ、その活動に直接関わることもある。今後とも、生涯学習の場としての野外活動センターの運営と合わせ、広く市民の負託に応えていきたいと考えている。

サマーキャンプ。



息を合わせて進むぞ～。



食材ゲット！オリエンテーリング



いかだアドベンチャー



ミッションクリアで
食材ゲット！

自然と
ふれあう

仲間と
力を合わせて



自然の家を出発！



おいしい
カレーができた！



炊飯活動



退所ハイク

初めて見る植物だなあ。



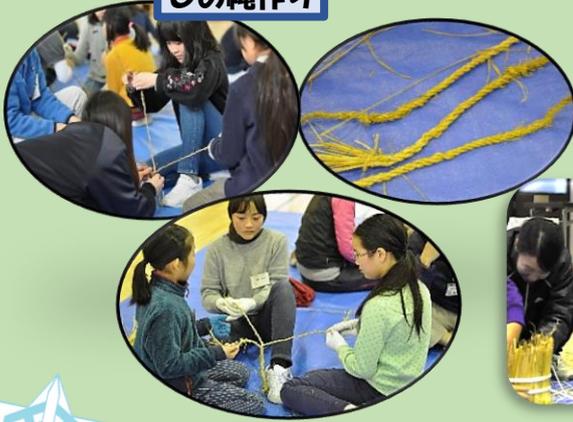
西公園へ到着～！

伝統文化に触れる

門松作り



しめ縄作り



完成～！



冬の自然に親しむ



スノータワー

高くできるかな？



スノーフラッグ



ぞりリレー



ぞりすべり



すごい滑るぞ！



思い出を仲間と共に

クリスマスパーティー



真っ赤なお鼻の～♪



第31期 少年団活動

第5回
炊飯名人になろう



第3回
自然の雄大さ・神秘さを体感しよう



第1回
仲間との出会い



第6回
冬の自然の厳しさ
美しさを体感しよう



第4回
課題を乗り越え
レベルアップしよう



第2回
野外活動の基本を学ぼう



第7回
1年間の思い出や
成長を振り返ろう



みんな楽しく空を見ていたら、北斗七星など、いっぱい星が見えてきました。しばらくすると、「ヒュンツ！」と何かがわたしの目の前を飛んでいきました。その正体は流れ星でした。流れ星だとわかったとき、目が飛び出しそうになりました。わたしはともこうふんしました。早く家の人に伝えたい気持ちでいっぱいであまりねむれなかつたけれど、人生で一度は見たかった流れ星を見ることができてよかったです。

ここちゃん(牧野心海)

炊飯活動は、初めてで火をつけるのに苦労しました。一本目のマッチで火をつけるのに失敗。二本目・三本目・・・と、箱にあるマッチを全部使ってしまった。「何で火がつかないのだろう？」と班のみんなで考えて、まきの置き方を変えてみました。さらにマッチをもらって火をつけてみると、火をつけるのに成功！班のみんなが喜びました。こうやって苦労して作ったカレーは最高においしかったです。

きーちゃん(海和希帆)

ぼくは、少年団でうどん作りをしました。自分たちで、うどん粉をねってのぼして、煮ていきました。初めて作りましたが、とてもおいしかったです。さらに、家でも何回もしてみました。やはり、とてもおいしいうどんになりました。朝食や夕食の時に、友達やスタッフの人と話をしながら楽しかったです。これからも、ぼくは、家でも「楽しくお話したいなあ。」と思います。

マッチー(佐藤佑磨)

サービスセンター周辺での秋の活動紹介

秋さがしアドベンチャー

秋ネイチャービンゴ



※キウイフルーツアレルギーの人は食べないでね。

どこにあるの
かなあ？



シルエットで見つけてみよう！



色々な形の草花が
たくさんあるよ！



平成30年度『主催事業』の予定

市内から集まる同じメンバーで
1泊2日の研修を年7回実施

第32期少年団

「主体性」「人とかかわる力」
「リーダー性」が高まります

【期 日】 ①7/7(土)8(日) ②8/4(土)5(日) ③8/25(土)26(日) ④9/29(土)30(日) ⑤10/20(土)21(日) ⑥1/12(土)13(日) ⑦2/23(土)24(日)
【定 員】 小学4年児童 40名程度 ※できる限り7回の研修会に参加できる方に限ります。但し、土日が授業日の場合は「学校優先」になります。
【活動内容】 季節に応じた魅力的な自然体験活動や少年団でしかできない貴重な協働体験活動を数多く企画します。
【募集期間】 平成30年 4/16~5/31 [広報やまがた4/15号掲載](#)



夏



親子お泊まり体験教室

【期 日】 6/23(土)~24(日) 1泊2日
【定 員】 小学1,2年児童の親子 25組程度
【内 容】 親子で自然散策、親と離れて宿泊体験、親子で炊飯活動(カレー作り) など
【募 集】 5/1~6/5 [広報やまがた5/1号掲載](#)

わくわくキッズキャンプ ①

【期 日】 6/30(土)~7/1(日) 1泊2日
【定 員】 小学3, 4年児童 30名程度
【内 容】 炊飯活動、キャンプファイヤー、いかだアドベンチャー など
【募 集】 5/15~6/12 [広報やまがた5/15号掲載](#)

わんぱくサマーキャンプ

【期 日】 7/28(土)~29(日) 1泊2日
【定 員】 小学4年~中学3年 30名程度
【内 容】 追跡ハイキング、テント泊、炊飯活動、ナイトハイキング など
【募 集】 6/18~7/10 [広報やまがた6/15号掲載](#)

プラネタリウム一般公開 ①

【期 日】 6/10(日)
【定 員】 幼児・小学生以上の部 各70名程度
【内 容】 生演奏を交えて、春・夏の星座の話や宇宙の神秘を紹介します。
【募 集】 5/1~6/5 [広報やまがた5/1号掲載](#)

森の昆虫見つけ隊

【期 日】 7/21(土)・7/22(日)・7/29(日)から選択
【定 員】 小学3年~中学3年までの親子
【内 容】 オニヤンマやバッタ・エソゼミ等を採集し、その後、専門家より標本づくりを学びます。
【募 集】 6/18~7/4 [広報やまがた6/15号掲載](#)

◆ボランティアスタッフセミナー

【期 間】 6/2(土)~3(日)
【対 象】 自然の家の事業に興味のある大学生
【内 容】 ・ボランティアスタッフの役割(講義)
・施設見学
・実技研修 など



秋

冬



自然の家『秋祭り』

プラネタリウム一般公開 ②

【期 日】 9/9(日)
【定 員】 どなたでも参加できます。
【内 容】 プラネタリウム、クラフトコーナー、おいしい秋コーナー(芋煮、焼き芋) など
【詳細】 [広報やまがた8/15号掲載](#)

プラネタリウム一般公開 ③

【期 日】 10/14(日)
【定 員】 幼児・小学生以上の部 各70名程度
【内 容】 生演奏を交えて、秋・冬の星座の話や宇宙の神秘を紹介します。
【募 集】 9/1~10/10 [広報やまがた9/1号掲載](#)

わくわくキッズキャンプ ②

【期 日】 2/2(土)~3(日) 1泊2日
【定 員】 小学3, 4年児童 30名程度
【内 容】 そりコースター、ラングラウフスキー、手作りアイスクリーム など
【募 集】 1/4~1/16 [広報やまがた1/1号掲載](#)

親子そば打ち道場

【期 日】 10/28(日)
【定 員】 中学3年までの親子 15組程度
【内 容】 竹を使ったMy箸・Myそば猪口づくり、そば打ち、そば試食会 など
【募 集】 9/18~10/10 [広報やまがた9/15号掲載](#)

わんぱくスノーキャンプ

【期 日】 12/22(土)~23(日) 1泊2日
【定 員】 小学4年~中学2年 30名程度
【内 容】 雪上オリンピック、門松作り、X'masパーティー、など
【募 集】 11/15~12/4 [広報やまがた11/15号掲載](#)

◆自然の家 ゲレンデ OPEN

【期 間】 1/6(日)~3/3(日)
【閉所日】 1/7(月)・1/15(火)・2/12(火)・2/25(月)は休み
【内 容】 ・そり(各自持参ください)
・チューブ(無料貸出をします)
・スキー(各自持参・ロープトウ無料)
・ラングラウフスキー(小中学生無料)
【詳細】 [広報やまがた12/15号掲載](#)

ポ一等
滑走禁止

指導者を対象とした「利用指導者講習会」

◆小中学校・幼稚園・保育園の先生方…夏期:4/19(木) 秋期:8/8(水) 冬期:11/9(金)

◆子ども会等の指導者の方々…6/10(日)

山形市少年自然の家 所報 第43号

「ぼうけんの森」

平成30年3月発行

住 所 〒990-0361 山形県東村山郡山辺町大字畑谷字板橋 3725
電 話 【本館事務室】 023-643-8533 FAX 023-643-8574
【サービスセンター】 023-643-8633
URL <http://www.ymgt.ed.jp/shizennoie>